

てるさとだより

老人ホーム
てるさと

発行責任者
栗岩康彦

Vol.5

2022.1.10 発行

あけましておめでとうございます

師走の行事「お餅つき」

クリスマス会・忘年会

謹んで新春をお祝い申し上げます。昨年3月の開所にあたり利用者様の移転など、ご家族はじめ関係者の皆様に、格別なご支援をいただき誠にありがとうございます。

本年は壬寅（みずのえ・とら）です。新しく立ち上がるとか、生まれたものが成長するという意味があるそうです。「てるさと」もより一層成長し利用者の皆様が安心して生活できるよう、職員一同支援させていただきますので、本年もよろしくお願い致します。



屋上から野沢温泉方面を望む



養護の皆さんと特養の参加できる皆さんで伝統行事である餅つきを行いました。杵を持つてる人がついて、周りの人は「よいしょ、よいしょ」と掛け声をかけ、皆さん楽しくお餅つきができました。

師走の伝統行事を皆さんで行うことにより、季節感を感じたり、一体感を感じた様子でした。

養護の皆さんで、クリスマス会と忘年会をあわせて行いました。

配膳当番の方たちには、日頃の感謝を込め感謝状を贈呈し、サンタとトナカイに扮し皆さん全員にクリスマスプレゼントをお渡ししました。

その後、クリスマスケーキを食べ、職員のハンドベルや皆さんでカラオケ大会を行いました。

皆さんも非常に楽しいひと時を過ごしたと話されていました。



新年会・ものづくり

養護・特養の皆さんでそれぞれ新年会を行いました。

それぞれ、願い事をしながらだるまの左目に目を入れました。

願い事が叶いますように・・・

目入れの後は、養護は福笑いを、特養は職員の余興を行い、皆さん

笑いながら楽しいひと時を過ごしました。



養護の皆さんで、ものづくりを行いました。ものづくりは小正月の行事で年のはじめに農家が作物の豊作を祈り、その年の収穫物の形を米粉の団子で作り、ミズキの木に飾り祝う行事です。

皆さん思い思いの形に団子を丸め、ミズキに飾りつけをしました。

